

2025 年 7 月 1 日

報道機関 各位

特別展示『GHQ 焚書と原爆の記憶』の開催について(お知らせ)

長崎大学附属図書館では、下記のとおり展示会を開催します。

記

【展示期間】 2025 年 7 月 1 日（火）～2025 年 8 月 31 日（日）

平日：9:00～17:00 土日祝日：12:00-18:00

（8 月 9 日～17 日休館）

【展示会場】 長崎大学附属図書館経済学部分館 1 階ホール

（長崎市片淵 4-2-1）

展示会の概要について

長崎大学経済学部は、前身である長崎高等商業学校として創立以来、今年で 120 周年を迎えます。また、それは同時に終戦 80 年、そして長崎にとっては被爆 80 年の節目の年でもあります。

この度、附属図書館経済学部分館では、この節目の年に合わせ、以下の二つのテーマを柱とした特別展示を開催いたします。

1. 「宣伝用刊行物の没収」の実態に迫る

当館には、第二次世界大戦後、連合国軍総司令部（GHQ）の指令に基づき特定の図書を没収した「宣伝用刊行物の没収」政策に関する行政文書の原本が残されています。本展示では、これらの貴重な資料を通じて、当時の出版物に対する政策の実態を明らかにします。

2. 長崎高等商業学校関係者の原爆証言

長崎大学片淵キャンパスは、原爆の被害が比較的少なかったとされていますが、当時の長崎高等商業学校関係者による数々の原爆証言資料を基に、実際の被害状況がどのようなものであったのかを伝えるパネル展示を行います。入場無料。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学附属図書館経済学部分館

担当：宮脇 TEL: 095-820-6309 econlib@ml.nagasaki-u.ac.jp

長崎大学経済学部創立120周年記念展 第二弾

GHQ焚書と 原爆の記憶

封じられた知識、破壊された街。

私たちは何を学び、未来へ何を伝えるのか。

長崎大学附属図書館経済学部分館
令和七年七月一日～八月三十一日
(八月九日～十七日休館)
平日九時～十七時・土日祝十二時から十八時
入場無料

問合せ先
長崎大学附属図書館経済学部分館
095-820-6309